

(株)ジェンダーメディカルリサーチの設立の基本理念

“食と女性の健康を科学する”

20世紀の日本の医療は革新的に進展を遂げました。

21世紀、さらなる発展は継続されるでしょう。

21世紀は更なる進展と、それらの情報財産の国民への還元
の両方のベクトルがともに伸びてゆくことが重要です。

GMRはその還元のベクトルに力を尽くしたいと思っています。

平成13年(2001年)6月29日設立

(株)ジェンダーメディカルリサーチの基本理念 と活動概要

食と女性の健康を科学する!!

20世紀の日本の医療は革新的に進展を遂げた。さらに細部にわたる発展は継続されるでしょう。
21世紀は更なる進展とともに その情報財産の国民への還元の為の両方のベクトルがともに伸びてゆくことが重要です。
GMRはその還元のベクトルに力を尽くしたいと思っています。

NPO法人HAP
女性の健康出前講座

学会活動
【薬剤師職能の向上】

BDHQ
(食習慣アセスメントの普及)

みやはら ふじこ
講演・執筆活動

NPO法人
疾病管理地域連携支援センター
事務局

勝海舟記念下町(浅草)
がん哲学外来
渡會美立道場(ロコモ)

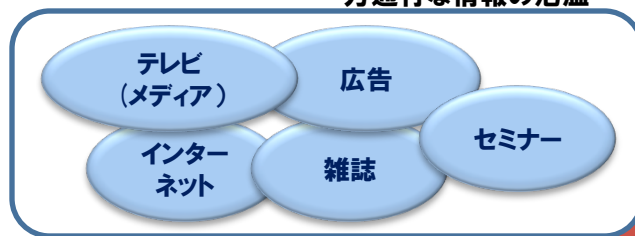
(株)人間性脳科学研究所
澤口俊之先生

浅草 ケイ薬局を基盤とした
地域健康ステーションづくり
顔の見える在宅医療環境づくり



HAP Station を基盤としたエリア機能の充実

一方通行な情報の氾濫



私の症状
いったいどうなってるの？

どの情報が正しいの？

私はどこに行けばいいの？

情報の氾濫は、一般の女性たちが正しい情報の選択をする上で大きな問題になっている。

HAP Medical サポーターにより
個々に即した双方向での情報提供

傾聴

説明

情報整理

看護師

薬剤師

保健師

理学療法士

助産師

栄養士



フィードバック

医療
機関

紹介



HAP Stationを形成

"Meet The HAP 浅草"
 特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women (HAP)

女性の健康出前講座 更年期講座 at 浅草

浅草の女の人が元気に生きてゆくために
 浅草の介護・医療を支える人の健康のために

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康増進と疾病管理（以下「ウイメンズヘルスケア」という）の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウイメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献することを目的とするNPO法人です。このたび、女性の健康出前講座の一環として「更年期講座」を開催いたします。百聞は一見にしかず、興味関心のある皆様に参加をお待ちしています。



日時：平成25年4月12日（金）18時00分～20時30分
 場所：浅草医師会立訪問看護ステーション
 対象：看護師の皆様、ほか お聞きになりたい方歓迎です。
 会費：無料

【技術移転研修】更年期教室・更年期相談を開催のノウハウ資料・ツールを使いこなそう
 主に40代以降の女性の健康相談や健康づくり教室の開催をすることで、なかなか医療者に相談できなかった健康の悩みや介護の悩み、夫婦間の健康の悩みなどについて、お話を聴きし、アドバイスを行うことで健康寿命の延長、QOLの高い毎日の生活や仕事生活をめざすことを目的とした講座です。

今回は下記を中心に学びます。

- 1) 更年期に関する基本知識 2) わが国における女性医療の流れ、学会の動向、行政の動向などに関する最新の情報
- 3) 女性の健康相談でよく受ける質問などの情報
- 4) 更年期医療情報：更年期障害・更年期症状とその対応、HRT等の薬物療法、骨粗鬆症基本情報、
 抹尿障害に関する基本情報（OAB 尿失禁）、女性心身に関する基本情報 その他
- 5) セルフモニタリング、セルフケア月経・閉経など基本用語の知識、自己乳房チェック、骨密度測定、排尿日記、脳筋
- 6) 食習慣アセスメントとアドバイス（BDHQを例で具体的に学ぶ）、健康食品・サプリメント、栄養表示
- 7) ロコモチェック、ロコモレ（足腰2.5アセスメント） 8) 特定保健指導、乳がん検診、子宮がん検診
- 9) 介護に関わる社会資源の活用方法、がん哲学外来、生き方ノート 10) 個別に相談のある方への対応



主催：特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women (NPO 法人 HAP)
 後援：浅草医師会立訪問看護ステーション
 【事務局】〒111-0032 東京都台東区浅草 3-4-1 K-BLDG 事務局担当（宮原）
 【FAX】03-3876-9084 【当日携帯】090-3381-3823
 【ホームページアドレス】http://www.hap-fw.org 【メールアドレス】asakusao@hap-fw.org

更年期講座

浅草 裏
 親音裏

美立道場

第7回
 第8回

SAとCSSで「上手なからだの使い方」を身につけましょう。

講師 渡會公治先生

日時●平成25年5月20日月 花の辻 18時半から20時半
 日時●平成25年7月22日月 浅草三業会館 (浅草見附) 18時半から20時半
 連絡●電話03-3876-1506 担当 ケイ薬局 宮原
 対象●浅草近辺にお住まいの方、美立に興味のある方
 会費●500円(お飲物、お菓子つき)

当日は体操ができる格好で
 おいでください。女性の方は
 スラックス等がお勧めです。

美立健康協会

共催：ケイ薬局、NPO 法人 HAP



勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来

in medical café

—樋野興夫先生とともに—

平成25年4月18日(土) 18:30 ~ 20:30 
5月30日(土) 18:30 ~ 20:30

場 所: お休み処 茶房「花の辻」 <http://www.hananotsuji.com> 参加無料 連絡先
電話: 03-6678-6771 当日参加可 03-3876-1506 (担当宮原)

対 象: がんと共生しておられる患者様・家族の皆様、医師・薬剤師・看護師・保健師、他介護関係の方 興味のある方

がん治療に必要なものは、①生きる意欲、②緩和ケア、③標準的治療(抗ガン剤など)の3つだそうです。

このメディカルカフェは、その中の①生きる意欲に焦点をあてて、なおかつ②の緩和ケアが自宅でも継続してできる地域として、③標準的治療を理解する医療者が常に寄り添う地域としての基点になればよいと想いが湧きます。がん患者さんの学びの場であると同時に、医療者の学びの場ともなるものがあればよい...そんな想いを共有できる「勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来 in medical cafe」。樋野先生自らご登壇いただける大変貴重な機会になります。

ぜひ一度、がん哲学外来で話を聴いてほしいと思われる患者・家族の皆様、そして医療関係の皆様、介護関係の皆様、ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

ご相談をそれぞれ 2組までお受けいたします

【相談 2名(2組)様】①18:45~/②19:30~/
medical café は18:30より21:00まで何時でも参加できます。

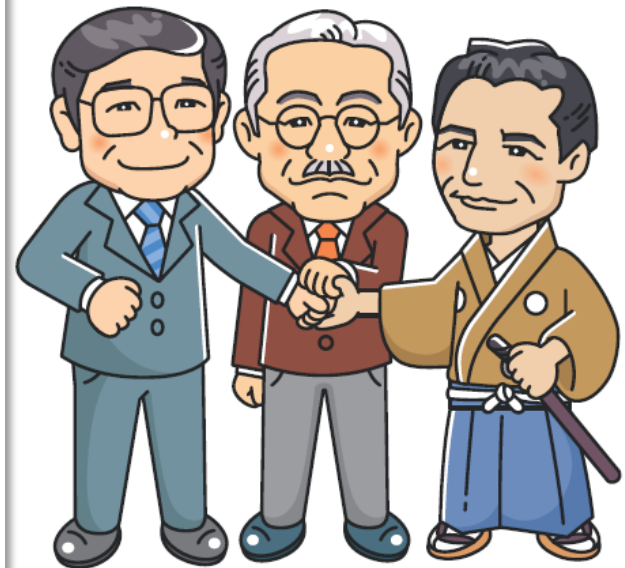
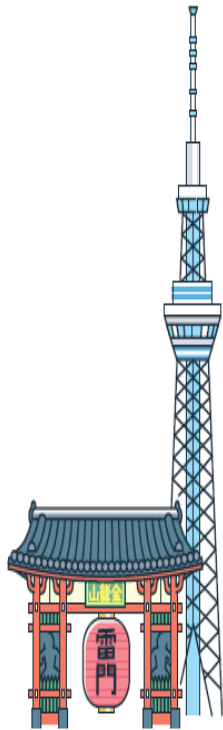
運営
コアスタッフ

宮原富士子(薬剤師)
倉持雅代(看護師)
土屋千雅子(薬剤師)
村上美恵子(看護師、ケアマネジャー)

地元の在宅医療を担う医療スタッフ有志が、浅草人のさまざまな生きかたと出会い、ともに考えながら明るく前向きなCafeLifeを運営しております。

がん哲学外来 in medical café では、診療行為は一切いたしません。この外来は治療や診察等のセカンドオピニオンではありません。

主催: ケイ薬局 & 株式会社ジェンダーメディカルリサーチ / 協力: NPO 法人 HAP (Healthy Aging Projects For Women)



～新渡戸稲造生誕150周年記念～「偉大なるお節介症候群」の蔓延

第3回 勝海舟記念 下町(浅草) がん哲学 外来 シンポジウム

医療の隙間を埋める ～浅草からの発信～

特別講演 「なぜ、今、新渡戸稲造なのか？」(12:30～)

NPO法人がん哲学外来 理事長 順天堂大学医学部病理・腫瘍学 教授 樋野興夫

◆講演 がん治療最前線

【ナビゲーター:安達昌子・倉持雅代】

① 今、血液の腫瘍の治療は？(12:45～)

東海大学医学部血液・腫瘍内科教授 安藤 潔(第2回がん哲学外来市民学会大会会長)

② 今、肺がんの治療は？

東京医科歯科大学呼吸器外科 石橋洋則

③ 今、乳がんの治療は？

三井記念病院乳腺内分泌科部長、地域医療部部長 福内 敦

④ 緩和ケアの取り組み(浅草での実践)とまとめ

慶應義塾大学病院緩和ケアチーム、医療法人社団博腎会、野中医院 安達昌子

—— 休憩 (14:05～) ——

リレートーク&パネルディスカッション

地域医療を担う医療者からのメッセージ、市民・地域からの声(14:20～)

【ナビゲーター:大森重紀(読売新聞記者)・宮原富士子(がん哲学外来コーディネーター)】

① 佐久での取り組み(佐久がん哲学外来)

② がんと共に生きる人へのメッセージ(経験者の立場から)

③ 浅草地域での取り組み(訪問診療所医師、訪問看護師、薬剤師、ケアマネージャー等)

④ 地域とともに考える:行政・政治に関わる方たちからのメッセージ

大森重紀さんからのメッセージとまとめ

◎朝院 (15:30～)

内田淳子(女優)

◎「人は物語を創り出す生き物 生きる意味を考える」(15:45～)

佐久市立浅間総合病院院長 村島隆太郎

—— 全体討論とまとめ ——

対象/「がん」とともに生きている方・家族の皆様、医療従事者、行政担当者、その他がん哲学外来に興味のある方

運営コアスタッフ 倉持雅代(看護師)/土屋千雅子(薬剤師)/宮原富士子(薬剤師)/村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)

主催:勝海舟記念下町(浅草)がん哲学外来・NPO法人Healthy Aging Projects For Women(HAP)

後援:NPO法人がん哲学外来

お問い合わせ先(担当:みやはら):TEL03-3876-1506 / FAX03-3876-9084

「偉大なるお節介症候群」友の集い

第4回 勝海舟記念 下町(浅草) がん哲学 外来 シンポジウム

平成25年
12/21(土)
12:30～16:00(開場12:00)

【相談】2組までお受けします

13:20～13:50▶1組

16:00～16:30▶1組

場所

浅草三業会館

(浅草 柳通り見番 2階大広間)

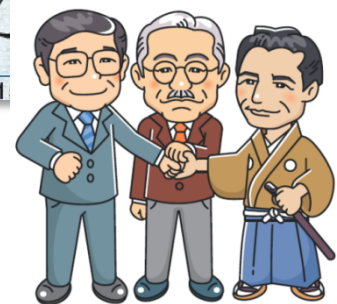
参加費
無料

運営コアスタッフ

倉持雅代(看護師)
土屋千雅子(薬剤師)
宮原富士子(薬剤師)
村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)

お問い合わせ先(担当:みやはら):TEL03-3876-1506

スカイツリーと
墨田川を懐くこの街で
われ、浅草〜墨田の
がん哲学の礎とならん



地域で 患者様・家族・医療者・介護者 顔の見える関係 を作ってゆこう!!

立ち上がる地域発の七人の獅子たち・・・



土屋薬剤師

村上ケアマネ

倉持隊長: 緩和
ケア認定看護師

宮原薬剤師

西澤ケアマネ

廣橋猛医師

安達昌子医師

あなたの席もご用意あり。あなたの居場所があります。
家族と一緒に考える居場所があります。